

5月号
2026



徐々に元の状態が現れてきました!



安全に気をつけながら作業を進めていきます。

5/3 (日) 9:30~16:00

「やすや」の修繕ワークショップ

赤れんが商家から
歩いて5分の町家

今月も赤れんが商家近くにある明治期から続くお菓子屋さんであった「やすや」の修繕作業を行います。劣化箇所の手当を少しずつ進めていきます。

- 参加費：無料(前日連絡で一人600円でお昼ご飯をご用意できます)
- 申し込み：右のフォーム、または080-1432-4947 (北山)
akaokaakarenga@gmail.com
- 持ち物：汚れても良い服装、飲み物
- ボランティア保険に加入しています。お名前・住所をお聞きます。

ワークショップ
申し込みフォーム



5/23 (土)

12:00~16:00

パンケーキ& 和裁士CAFE

運針ワークショップ

参加費：500円 (針等の持ち帰りセット込み)
きれいな運針できるようになりませんか?
ミシンで縫うよりお手軽!



パンケーキとコーヒーセット
1,000円は活動寄付金として
いただいております。



参加費：500円
作業時間：約30分

レトロなおちょこで作る針刺しづくり
あると便利・小さくてかわいいお猪口を
使った針刺しをつくってみませんか?



赤れんが商家オリジナル手ぬぐいを使った
「東袋(あずまぶくろ)」づくり

赤れんがの柄がかわいいオリジナル手
ぬぐいを使って、東袋をつくってみま
しょう!手ぬぐいとして使えるちょっ
としたお買い物にも重宝しますよ!



前回は、赤れんが商家産
キンカンパンケーキ!
今月は・・・?
おたのしみに!

登録有形文化財の赤れんが商家でゆっくりパンケーキや和裁体験を楽しみながら過ごしませんか?商家の当主であった初代村長・小松与右衛門の歴史に関する展示も合わせてご覧ください。

発見！

明治20年頃の赤れんが商家の様子を描いた絵図を発見しました！

私たちは、これまでに建物に残る痕跡や文献資料を調べたりする中で、小松与右衛門さんが焼き物を復興させ、高知県内でいち早く煉瓦製造に着手してきたことなどを明らかにしてきました。が、これはもはや過去最大！の発見がありました。それは、明治20年頃、すなわち、まだ煉瓦製造に着手する以前の赤れんが商家の様子を描いた絵図資料が見つかったのです！！

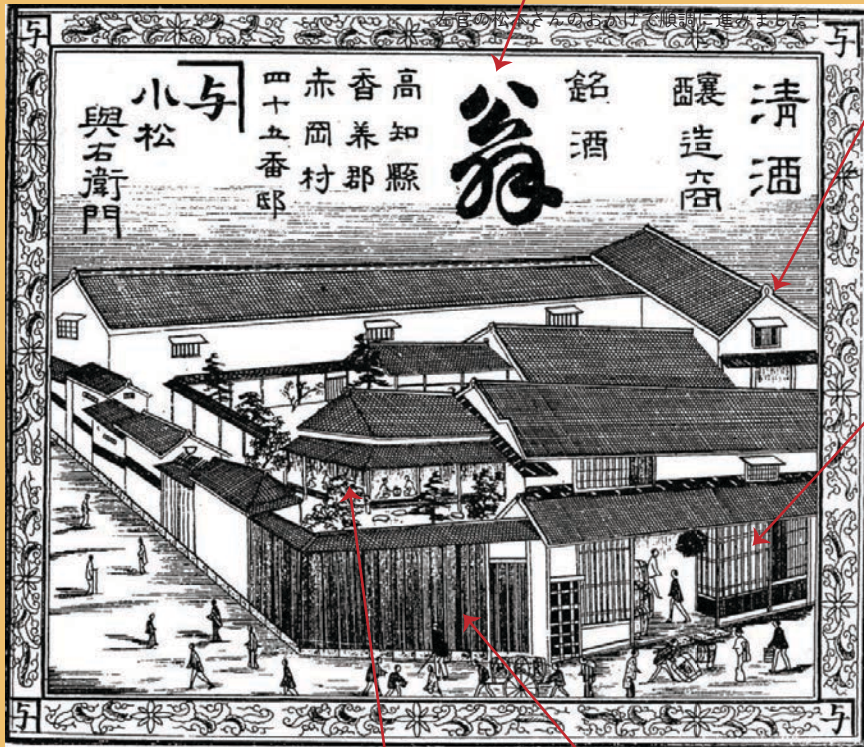
しかも、国立国会図書館のデジタルデータでたまたま他の物件の調査をしていた時に見つけたという、何とも偶然の出来事。しかも実は、この横には今のおっこう屋さんである長木屋の絵図もあり、その絵図はおっこう屋さんで拝見したこともありましたが、まさかその横にあるとは、想像力不足でした・・・

10年以上活動を続けてきた私たち。探求は一朝一夕で終わるものではなく、ずっと調べ続けるものなのだと思っていたことでした。

(ちょっと灯台下暗し過ぎでしたが・・・) せっかくなので、ちょっと絵図を観察してみましょう！ぜひお時間が許す方は現地で見比べてみてくださいね☆

発見1. 与右衛門が作っていたお酒の銘柄は「翁」！
絵図の中央に大きく「翁(おきな)」の文字があります。このことから、与右衛門さんが作っていたお酒の銘柄が明らかとなりました。

発見2. 今は無き酒庫の存在を確認！
昔の登記簿をみると2棟の「酒庫」の記録がありましたが、実際に見たことがありませんでしたが、この絵図から2つの酒庫の存在が確認できます。



三田到十郎 編「南陽高知商之便覧」明治20年発行 出典：国立国会図書館デジタルコレクション

発見4. 座敷はもっと開放的だった！?
今の赤れんが商家の座敷は、西側は全て壁で閉じていますが、この絵図では西側も開いて客をもてなす様子が描かれています。なるほど、今も西・南面に庭があることに納得です。

発見3. 煉瓦塀の前は板塀だった！
与右衛門さんが煉瓦を焼き始めるのは明治30年。そのため、明治20年当時は当然煉瓦塀ではないわけです。この絵図では板を縦に張り、その上に笠木を載せた塀だったことがわかります。

発見3. 今とは異なる閉じた表構え
今の赤れんが商家の表構えはアルミサッシで通りに対して開いた作りですが、酒造の時代は表を格子によって閉じていたことが、痕跡調査からわかっていました。絵図ではその様子をしっかりと裏付けており、お酒を作って卸す店としての表構えがうかがえます。新酒ができる時期を示す杉玉も飾られています。佐川町に現存する司牡丹の「ほてい」とも似ているのは酒屋共通の作りかもしれません。

賛助会員募集 まちのシンボルを未来へ繋ぐために、応援をお願いします！

土佐特有の文化である絵金の芝居絵屏風を、町の風景とともに未来につなげ、お祭りや町家等への関わりを通して豊かなコミュニティを形成していくために、特定非営利活動法人すてきなまち・赤岡プロジェクトの活動を資金的に支援して下さる「賛助会員」さんを広く募集しています。ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします！

ご入会くださる方は、下記へご連絡いただくか、本プロジェクトHP、もしくは右のQRコードからお申し込みいただけます。

銀行振込・クレジットによる継続支払い・クレジットによる単年度払いがご利用いただけます。

賛助会員年会費 (個人・団体ともに)
— 〇 3,000円



NPO:すてきなまち・赤岡プロジェクト

本プロジェクトは関係機関と連携して初代赤岡村長の邸宅「赤れんが商家」の再生・活用へ向けた運営に取り組むとともに、香南市の地域資源を活かしたまちづくりに寄与することを目的とした団体です。本活動は、正会員・賛助会員・(公社)高知県建築士会青年委員会の後援により運営されています。

連絡先: akaokaakarenga@gmail.com
Facebook: <https://www.facebook.com/akaoka.project>
HP: <https://www.akaokaakarenga.org>
Address: 香南市赤岡町772-1



赤れんが商家へは高知龍馬空港から東に約5km

